

12月1日（火）		
A会場 (2F 記念ホール)	B会場 (5F 会議室)	C会場 (4F 第一会議室)
10:00～12:00（座長 白石壮志） 1A01 メソ孔性炭素電極を用いた希薄溶液中のイオン除去特性に関する研究（関大・工）○濱田益豊・吉田早侑・中村敬也・小田廣和・中川清晴 1A02 電気二重層キャパシタの炭素電極における加熱処理の影響（九工大・工¹，大分大・工²）○坪田敏樹¹・青木慎司¹・村上直也¹・津守孝一郎²・衣本太郎²・津村朋樹²・豊田昌宏² 1A03 窒素含有有機化合物を前駆体とするC/Nコンポジットのキャパシター特性に対するFe化合物添加の影響（北大院・工）○後 真理子・伏見公志・金野英隆 1A04 尿素樹脂を前駆体に用いた活性炭の調製とその電気二重層キャパシタ電極特性（広島大院工）○馬場悠平・塩野 毅・玉井久司 1A05 超音波キャビテーションを利用した膨張化炭素繊維表面への窒素原子の付与とそのEDLC特性への影響（大分大・工¹，産総研²）○新井保彦¹・児玉昌也²・曾根田 靖²・衣本太郎¹・津村朋樹¹・豊田昌宏¹ 1A06 くえん酸マグネシウム鋳型を用いた窒素含有多孔質炭素の合成と電気二重層キャパシタ（産総研エネルギー技術研究部門）○曾根田靖・丸山勝久・山下順也・羽鳥浩章・児玉昌也	10:00～11:40（座長 熊谷治夫） 1B01 カーボンナノチューブの液相一段合成：基板に関する検討（東理大院・総合化学）○山際清史・山口吉弘・喜々津智郁・山下俊介・桑野 潤 1B02 液パルスインジェクション法を用いたアルコールからのカーボンナノファイバー/カーボンナノチューブの製造（北大・工）○池下淳・柴下仁志・向井 紳 1B04 高温熱処理によるナノカーボンの融合とカーボンナノチューブの生成（信大・工¹，信大・カーボン科学研究所²）○島本太介¹・村松寛之²・藤澤一範¹・掛川 浩¹・金 隆岩¹・林 卓哉¹・遠藤守信^{1,2} 1B05 表面化学修飾した単層カーボンナノチューブの電気化学デバイスへの応用（名工大・院工¹，名工大・工²）○吉田悠佑¹・岩見 健²・川崎晋司¹ 1B06 ポリ(<i>N</i>-イソプロピルアクリルアミド)のグラフト化による炭素材料機能化（新潟大院自然研¹，新潟大超域研²）○坪川紀夫^{1,2}・上村努¹・CHA IN OH¹・山内 健^{1,2}	10:00～12:00（座長 松井雅義） 1C01 カルシウムを含む黒鉛層間化合物の物性評価（東京工芸大¹，東京高専²）○松本里香¹・中島睦樹¹・阿久沢 昇² 1C02 グラファイト様層状化合物BC2Nへのナトリウムのインターカレーション（大阪電通大・工¹，大阪電通大・院工²）○川口雅之¹・山田薫² 1C03 経口用活性炭のインドールとアミラーゼの吸着挙動（九大先端研¹，炭素資源国際教育研究センター²）○イエジュンヨン¹・金 ヒョンソク¹・宮脇 仁¹・尹 聖昊¹・持田 勲² 1C04 カーボンナノ試験管へのDNAの内包（東北大・多元研）○菅野康之・折笠広典・Somlak Ittisanronnnachai・永次 史・干川康人・京谷 隆 1C05 ラット筋中に埋入したパイロカーボン近傍の細胞組織（秋田大・工資¹，秋田大・医²）○山本修¹・福田雅幸² 1C06 バイオトイレにおける炭素化物媒体の尿の分解性（明星大理工¹，東京都多摩動物公園²，^(株)東京サンツール³）○田中理子¹・金子美香子²・巖 真³・吉澤秀治¹
13:00～15:00（座長 川崎晋司） 1A07 フッ化黒鉛の脱フッ素化による炭素電極の調製と電気化学キャパシタ特性（群馬大院工¹，京都大院エネ²）○白石壮志¹・安島大輔¹・萩原理加² 1A08 ウレタンフォームとマンガン化合物を用いた電気化学キャパシター電極材料の作製（北大院工）○赤林 優・伏見公志・金野英隆	13:00～15:00（座長 児玉昌也） 1B07 ナノシェル炭素の構造と吸着水素の形態評価（北大・院工¹，群大・院工²）○熊谷治夫¹・金松好美²・神成尚克²・腰越悠香²・尾崎純一² 1B08 ボールミリング法を用いたグラファイトの水素化（広大・先進セ）○宮岡裕樹・市川貴之・小島由継	13:00～15:00（座長 吉田 明） 1C07 ナノシェル炭素の大腸菌増殖への影響（群馬大・院工）○松井雅義・尾崎純一 1C08 密度の異なる黒鉛材料の曲げ弾性率の高温での温度依存性（産総研¹，新日本テクノカーボン²）○岩下哲雄¹・森川文人²・薄葉秀彦²

※○は登壇者（登壇者は炭素材料学会の会員であることが必要です）

※1B03のキャンセルに伴い時間20分繰り上げ

12月1日（火）		
A会場 (2F 記念ホール)	B会場 (5F 会議室)	C会場 (4F 第一会議室)
1A09 易黒鉛化性炭素の電気化学賦活による結晶構造変化およびキャパシタ特性の電解液依存性（群馬・院工）○青木宏義・白石壮志 1A10 電気二重層キャパシタ用活性炭のNO処理による高電圧充放電特性の改善（群馬大・院工）○小澤夏樹・白石壮志 1A11 電気二重層キャパシタ用易黒鉛化性炭素系活性炭の高電圧充電特性（群馬大院工）○須永 薫・白石壮志 1A12 フェノール樹脂を前駆体とするサブミクロンサイズの球状活性炭の調製とその電気二重層キャパシタへの応用（広島大院工）○小林誠・塩野 毅・玉井久司	1B09 陽極酸化皮膜(AAO)の細孔を利用した微細ナノシユルの調製（群馬大・院工¹、東北大・多元研²）○新井啓之¹・金松好美¹・折笠広典²・京谷 隆²・尾崎純一¹ 1B10 SiO₂/炭素複合体の電気還元によるナノシリコンの調製（東北大・多元研）○鈴木崇史・西原洋知・糸井弘行・安 百鋼・張 勇・京谷 隆 1B11 黒鉛ナノプレートレット担持金属触媒を用いたグリセリンの脱水反応（千葉大・工）○宮内正人・山田泰弘・袖澤利昭・佐藤智司 1B12 Contrast Desulfurization Activities of Alumina and Active Carbon Supported Cobalt-Molybdenum Sulfide Catalysts（九大先端研¹、炭素資源国際教育研究センター²、PureSphere Co., Ltd.³）○pang weiwei¹・尹 聖昊¹・持田 勲²・Lee JihnKoo³	1C09 炭素網面内の原子間距離とその数のデータベース化による黒鉛の理論散乱強度の計算（大阪ガス）○藤本宏之 1C10 放射光軟X線吸収分光による酸化カーボンブラックの酸化状態分析（御国色素¹、兵庫県立大学²）○青山幸裕¹・瓦家正英¹・久 英之¹・井上夏樹²・村松康司² 1C11 放射光軟X線吸収分光法による炭素六角網面の酸化位置（面内・端）識別（兵庫県大院・工）○村松康司・井上夏樹・上田 聡 1C12 偏光顕微鏡と画像処理による炭素材料の組織解析（長野高専¹、信州大工²）○押田京一¹・小笠原賢亮¹・村田雅彦¹・中澤達夫²・遠藤守信²
15:10～16:30（座長 曾根田 靖） 1A13 電気化学水晶振動子マイクロバランス法を用いたキャパシタ用炭素ナノ細孔体電極の分析（II）～細孔構造依存性～（群馬大・院工）○須賀啓太・白石壮志 1A15 固体NMRによる炭素ナノ細孔体電極における電気二重層形成挙動解析（東レリサーチ¹、群馬大院・工²）○崎山庸子¹・白石壮志²・須賀啓太² 1A16 ¹¹B固体NMRによる活性炭を用いた電気二重層キャパシタにおける表面積および細孔構造の影響の解析（九大・総理工¹、九大・先端研²）○齋藤正規¹・金 泰坤¹・張相敏¹・出田圭子²・宮脇 仁²・尹聖昊²・持田 勲² 1A17 メソポーラスカーボンクライオゲルにおける酵素電極反応（京都大・院農¹、群馬大・院工²）○辻村清也¹・濱野泰如¹・仁科安紀子¹・加納健司¹・白石壮志²	15:10～17:10（座長 尾崎純一） 1B14 炭素化物を施用した畑土壌中の炭素貯留（明星大理工）○吉澤秀治・市川昌人・田中理子 1B15 炭素微粒子への均一SiC被覆と緻密化（東洋炭素）○中村正治・宮本欽生・東城哲朗 1B16 黒鉛/AlN 複合材の作製とその特性（阪大・接合研¹、東洋炭素（株）²）○陳 衛武¹・宮本欽生^{1,2}・松本大平^{1,2}・東城哲朗^{1,2} 1B17 ゲルキャスト法を用いたアルミナ/炭素複合材料の作製（名古屋大・セラ研）○加藤丈明・白井孝・渡辺秀夫・藤 正督・高橋 実	15:10～17:10（座長 岩下哲雄） 1C13 DLCの構造解析（広大・先端物質¹、三菱レ・中技研²）○角谷和宣^{1,2}・高萩隆行¹・鷹林 将¹・坂上弘之¹・本山裕彬¹ 1C14 XRDシミュレーションを用いたゼオライト鋳型炭素骨格の立体構造の解析（東北大・多元研¹、大阪ガス²）○西原洋知¹・今井克明¹・糸井弘行¹・Khanin Nueangnoraj¹・京谷 隆¹・藤本宏之² 1C15 TPD-MSによる炭素・黒鉛の評価（東工大・イノベ推進体¹、山梨大・工²）○西澤 節¹・宮嶋尚哉²・守屋圭子¹・安田榮一¹ 1C16 NMRを用いた特定カーボン表面に対する分子の吸着挙動解析（九大・総理工¹、九大・先端研²、新日鐵³、炭素資源国際教育研究センター⁴）○松尾賢典¹・出田圭子²・齋藤公児³・宮脇 仁²・尹 聖昊²・持田 勲⁴

※1A14, 1B13のキャンセルに伴い時間20分繰り上げ

12月1日（火）		
A会場 (2F 記念ホール)	B会場 (5F 会議室)	C会場 (4F 第一会議室)
	1B18 カーボン系パンタグラフすり板の摩耗要因の検討（鉄道総研）土屋広志・〇久保俊一・久保田喜雄 1B19 C/C複合材パンタグラフすり板の高強度化と耐摩耗性向上（鉄道総研）〇土屋広志・久保俊一・久保田喜雄	1C17 ラマンスペクトルおよびX線回折による炭素材料の構造評価Ⅰ—高温処理した無煙炭（都市大名誉¹，都市大総研²，都市大工³）〇菱山幸宥¹・吉田 明²・鎗木 裕³ 1C18 ラマンスペクトルおよびX線回折による炭素材料の構造評価Ⅱ—メソフェーズピッチ系炭素繊維（都市大総研¹，都市大工²，都市大名誉³）〇吉田明¹・浜村尚樹¹・新藤恵美¹・鎗木 裕²・菱山幸宥³
12月2日（水）		
A会場 (2F 記念ホール)	B会場 (5F 会議室)	C会場 (4F 第一会議室)
9:30～10:30（座長 大澤善美） 2A01 シリコンとセルロース誘導体を用いたリチウムイオン二次電池負極材料の作製（北大・工）〇熊谷美那・伏見公志・金野英隆 2A03 糊殻を前駆体としたリチウムイオン二次電池負極用 Si/C/O 化合物の作製（北大院工）〇中川宏樹・伏見公志・金野英隆 2A04 易黒鉛化炭素系ナノファイバを用いたリチウムイオンキャパシタ（群馬大院工¹，帝人融合研²，東工大イノベ推進体³）〇今井かおり¹・白石壮志¹・小村伸弥²・三好孝則²・安田榮—³	9:30～10:50（座長 加納博文） 2B01 炭素材料を用いた3価アクチノイドのランタノイドからの分離（原子力機構・基礎工）〇有阪 真・渡邊雅之・木村貴海 2B02 木質系炭化物における吸放湿特性（千葉大・院自然¹，千葉大・院工²）〇佐久間美紀¹・山下範之¹・天野佳正²・町田 基² 2B03 The effects of MnOx compounds supported PAN-based ACNF on the clean removal of HCHO（先導物質化学研究所¹，炭素資源国際教育研究センター²）〇李康皓¹・宮脇 仁¹・持田 勲²・尹聖昊¹ 2B04 ピラー化炭素の構造と吸着特性（兵庫県立大院・工）〇松尾吉晃・杉江他曾宏	9:30～10:50（座長 金子友彦） 2C01 プラズマによるフッ素含有カーボン微粒子・ナノホーンの気圧合成（理研）〇小林知洋 2C02 Ni触媒への炭素析出に及ぼす担体炭素の影響（群馬大・院工）〇高橋 望・高草木啓太・尾崎純一 2C03 鉄系金属触媒炭素化で得られる木質炭素化物のユニークなナノ構造（北見工大¹，東大院農²，山口大院理工³，東北大・金属研⁴）〇鈴木京子¹・鈴木 勉¹・斎藤幸恵²・喜多英敏³・佐藤和久⁴・今野豊彦⁴ 2C04 The deposition of a large amount of carbon into zeolite nanochannels（東北大・多元研）〇Khanin Nueangnoraj・Hiroto Nishihara・Katsuaki Imai・Hiro-yuki Itoi・Takashi Kyotani
10:50～12:10（座長 棚池 修） 2A05 熔融塩系での炭素膜の電解形成と熔融塩キャパシタへの応用（同志社大院工・数理環境科学¹，アイ・エムセップ(株)²，同志社大・理工・環境システム³）〇中森浩二¹・大畠誠司²・錦織徳二郎²・伊藤靖彦³	10:50～11:50（座長 山本 修） 2B06 マクロ多孔性架橋高分子ゲルの炭素化による活性炭の作製（京大院理）〇金森主祥・長谷川丈二・中西和樹・花田禎一	10:50～11:50（座長 小林知洋） 2C05 プラズマパラメータ変化時のニードル状炭素への影響（群馬高専¹，東工大²）〇加藤正明¹・狩野貴史¹・清水 佑¹・太田道也¹・大手丈夫¹・安田榮—²

※1A18, 2A02, 2B05 のキャンセルに伴い時間 20 分繰り上げ

12月2日（水）		
A会場 (2F 記念ホール)	B会場 (5F 会議室)	C会場 (4F 第一会議室)
2A06 さまざまなメソポーラスカーボン-酸化物複合体の合成とその応用（名工大・院・工¹，名工大・工²）○川崎晋司¹・石井陽祐¹・岡村光起² 2A07 炭素被覆メソポーラスシリカフィルムの合成と電気化学特性（東北大・多元研¹，阪大・基礎工²，産総研³）○グォン テリ¹・西原洋知¹・福良 優¹・京谷 隆¹・西山憲和²・伊藤徹二³ 2A08 アズルミン酸の炭素化学動と酸素還元活性（群馬大・院工¹，旭化成ケミカルズ²）○戸木なつみ¹・日名子英範²・尾崎純一¹	2B07 アルカリ賦活反応の速度論的考察（大阪ガスケミカル¹，産総研²，千葉大・工³）○森山 亮¹・中野輝彦¹・森田浩一¹・加茂 徹²・安田 肇²・中込秀樹³ 2B08 後賦活による活性炭の細孔構造および表面組成の制御（九大・総理工¹，九大・先導研²）○齋藤正規¹・宮脇 仁²・尹 聖昊²・持田 勲²	2C07 セルロース系物質の形態保持炭素化と炭素化収率の向上（筑波大・TIMS¹，京大院工²，物質・材料研³）○京谷陸征¹・松下哲士²・長尾全寛³・松井良夫³・赤木和夫² 2C08 アントロンを原料としたアントラセンポリマーの調製と物性（東海大・開発工）○磯崎俊輔・金子友彦
13:10～14:30 ポスターセッション（地下1階展示ホール）		
【◆はポスター賞審査対象です】 ◆P01 酸性電解液における活性炭ナノ繊維電極の電気化学水晶振動子マイクロバランス法による分析（群馬大・院工）○山口創一・須賀啓太・白石壮志 ◆P02 熱処理活性炭電極を用いた電気二重層キャパシタの高電圧充電特性（群馬大院工）○須永 薫・白石壮志 ◆P03 電気二重層キャパシタの高電圧充電特性に関する電解液溶媒・細孔構造依存性（群馬大・院工）○山口貴史（群馬大・院工）・白石壮志 ◆P04 易黒鉛化性炭素の電気化学賦活による結晶構造変化およびキャパシタ特性（群馬大・院工）○青木宏義・白石壮志 ◆P05 機械粉砕グラファイトのリチウムイオン二次電池負極特性（広大院・先端研¹，広大・先進セ²，株式会社トクヤマ³）○松村益寛¹・宮岡裕樹²・福山良樹³・矢田静邦³・市川貴之^{1,2}・小島由継^{1,2} ◆P06 熔融塩系での炭素膜の電解形成と熔融塩キャパシタへの応用（同志社大院工・数理環境科学¹，アイ・エムセップ(株)²，同志社大・理工・環境システム³）○中森浩二¹・大畠誠司²・錦織徳二郎²・伊藤靖彦³ ◆P07 ピラー化炭素のリチウムイオン吸蔵挙動（兵庫県立大院・工¹，兵庫県立大・工²）松尾吉晃・○小西健太郎・杉江他會宏 ◆P08 PAN系膨張化炭素繊維の表面特性とそれのEDLC特性に与える影響（大分大・工）○池邊義晃・衣本 太郎・津村朋樹・豊田昌宏 ◆P09 放射光 XRD その場観察用電気化学セルの開発（名工大院・物質工¹，名工大院・未来材料創生工²）○廣瀬雅一¹・石井陽祐¹・岩田篤志²・川崎晋司¹ ◆P10 アルミナ熔融塩電解に伴うカソード黒鉛の構造変化（東京高専¹，SEC カーボン(株)²，東京工芸大・工³）○千綿司雄¹・阿久沢 昇¹・佐藤良憲²・今川 博²・松本里香³		◆P11 PEFC用酸化スズ修飾高耐久性カーボンセパレータの開発（大分大・工）○長野敬太・山本裕司・衣本太郎・津村朋樹・豊田昌宏 ◆P12 電気二重層の原理を用いたフッ素除去に関する研究（関大・工）○和田圭司・浅井亮介・湯浅 皓卓・小田廣和・中川清晴 ◆P13 高い窒素含有量を持つナノシェル系材料の調製とそのキャラクターゼーション（群馬大院工¹，東工大院理工²）○腰越悠香¹・松林克征²・守屋彰吾²・難波江裕太²・尾崎純一¹ ◆P14 ナノシェル炭素の構造と酸素還元活性に及ぼすフタロシアニン中心金属種の影響（群馬大・院工）○中村 裕・腰越悠香・尾崎純一 ◆P15 アミド修飾カーボンブラックの作製とPEFC電極触媒担体としての安定性（大分大・工）○大川裕美香・岡村愛子・衣本太郎・津村朋樹・豊田昌宏 ◆P16 ポリマーブレンド法によるナノシェル含有カーボンファイバーの調製とその酸素還元活性（群馬大院工）○金松好美・尾崎純一 ◆P17 垂直配向ナノカーボン電極を用いた固体高分子形燃料電池の評価（東北大・多元研¹，豊田中研²）○石井孝文¹・中山 航¹・折笠広典¹・京谷 隆¹・畑中達也²・福岡喜章² ◆P18 膨張MCMBのアニーリングによる静電容量の変化（群馬高専¹，産総研²）太田道也¹・○森下裕行¹・新井友春¹・棚池 修² P19 Facile Route for CNT-supported Pt/MWNT of DMFC（信大・工）○張 仁榮・李 先炯・金 龍中・遠藤守信 ◆P20 Siが体積変化できる空間を持つSi/炭素ナノ複合材料の合成（東北大・多元研）○岩村振一郎・西原洋知・京谷 隆

※2C06のキャンセルに伴い時間20分繰り上げ

12月2日（水）

13:10~14:30 ポスターセッション（地下1階展示ホール）

◆P21 炭素薄膜被覆ステンレス鋼の耐食性と表面状態の関係（兵庫県立大院工¹、京大院人・環²）○宮野真一¹・福塚友和²・松尾吉晃¹・杉江他曾宏¹

◆P22 単層カーボンナノチューブの構造と電気二重層キャパシタ特性（信州大学院工¹、信州大 nano-FIC²、IRI³）○出口 慶¹・服部義之¹・近藤 篤²・沖野不二雄¹・高橋邦充³

P23 Influence of MWCNT content on electrochemical performance of TiO₂/MWCNTs composites for DSSCs (Inha University) ○Min-Kang SEO・Soo-Jin PARK

◆P24 高結晶性 SWNTs バッキーペーパーへのリチウムイオン挿入脱離反応（信大院工・繊維¹、産業創造研究所²、信大・nanoFIC³）○等々力弘篤¹・高橋邦充²・近藤 篤³・服部義之¹・沖野不二雄¹

P25 含窒素炭素材料を用いた電気二重層キャパシタの特性評価（信大院・工¹、信大・カーボン科学研究所²）○松林祐樹¹・奥本剛広¹・藤田充裕¹・櫻井健吾¹・高橋和也¹・緒方裕樹¹・郡 真吾¹・張 仁榮²・金 龍中²・遠藤守信^{1,2}

P26 Hydrous RuO₂/oxidized multi-walled carbon nanotube composites for electrochemical supercapacitors (Inha University) ○Min-Kang SEO・Soo-Jin PARK

P27 球状炭素ナノ粒子の合成および電気二重層キャパシタ特性（長崎大・工）○鄭 国斌・佐野秀明・内山休男

P28 メソフェーズピッチを用いた電気二重層キャパシタの特性評価（信大院・工¹、信大カーボン科学研究所²、信大・工³）○高橋和也¹・奥本剛広¹・東城友都¹・藤澤一範¹・藤田充裕¹・櫻井健吾¹・松林祐樹¹・張 仁榮²・金 龍中²・遠藤守信^{2,3}

P29 鉄フタロシアニンをを用いて調製したナノシェル炭素の電気化学的酸化挙動（群馬大・院工¹、東工大・院理工²）○松井雅義¹・難波江裕太²・松林克征²・尾崎純一¹

◆P30 放射光軟 X 線分光法によるカーボンナノホーンの窒素吸着状態分析（兵庫県立大学院工¹、京大院工²）○天野泰至¹・村松康司¹・佐野紀彰²

◆P31 固液界面接触分解法によるナノ炭素合成に及ぼす硫黄の効果（東洋大院工¹、凸版総研²、物材機構³）○新井千晴¹・蒲生秀典²・柴崎 健¹・安藤寿浩³・蒲生西谷美香¹

◆P32 CNT 系複合体の電気特性（群馬高専¹、東京工芸大²）太田道也¹・磯本和也¹・柿沼 昂希¹・松本里香²

◆P33 カーボンクライオゲルの細孔を利用した微細ナノシェルの調製（群馬大・院工）○新井啓之・尾崎純一

◆P34 柔軟性に富む CNT/ 樹脂複合体フィルムの作製（群馬高専太田研究室）太田道也・宮前亮平・磯本和也・大島雄三

◆P35 多層カーボンナノチューブ層間相互作用の電気的特性評価（信大院・工）○東城友都・原 智子・掛川浩・藤澤一範・高橋和也・村本祥隆・横前拓也・朝岡徹・山口純世・林 卓哉・金 隆岩・遠藤守信

◆P36 粉砕由来の炭素/シリカ/炭素繊維複合体のバインドレス製造とその力学特性（秋県大・シス）○松尾裕矢・佐々木惇也・熊谷誠治

◆P37 放射光軟 X 線分光法を用いたホウ素注入カーボンナノチューブのホウ素固溶構造分析（兵庫県立大院・工¹、東京都市大²）○花房篤志¹・村松康司¹・鍋木裕²・吉田 明²・菱山幸有¹

◆P38 金属を含む炭素小球体の作製（群馬工業高等専門学校）太田道也・松嶋理恵・滝沢善洋

◆P39 炭素小球体の球径制御（群馬高専太田研究室¹、九州大学先端研²）太田道也¹・佐藤麻貴¹・滝沢善洋¹・尹 聖昊²・持田 勲²

◆P40 グラフェン系透明炭素薄膜電極の導電性の改善（兵庫県立大院・工¹、信州大・繊維²）○岩佐健士郎¹・松尾吉晃¹・杉江他曾宏¹・嶺重 温¹・宇佐美久尚²

P41 ランタンフラーレン煤の熱処理とナノ粒成長（日本原子力機構¹、筑波大学大学院先端学際領域研究センター²）○山本和典¹・赤阪 健²

◆P42 色素を固定化したグラフェン系炭素薄膜の作製（兵庫県立大院・工¹、兵庫県立大・工²）松尾吉晃¹・三村泰斗²・杉江他曾宏¹

P43 クエン酸を炭素源として利用した炭化タングステンナノ粒子の合成（福岡県工業技術センター¹、日本タングステン(株)²）○山下洋子¹・原田智洋¹・牧野晃久¹・藤吉国孝¹・上野修司²・古賀三井²

◆P44 液パルスインジェクション法を利用したカーボンナノファイバー高効率製造のための触媒源に関する検討（北大・工）○柴下仁志・池下 淳・向井 紳

P45 高配向多孔質グラファイトフィルムの調製（都市大・院工¹、都市大・工²、都市大・総合研究所³）○青木弾¹・鍋木 裕²・吉田 明³

◆P46 フッ素化単層カーボンナノチューブの表面構造（信州大院工¹、IRI²、信州大 Nano-FIC³）○池山泰史¹・高橋邦充²・近藤 篤³・服部義之¹・沖野不二雄¹

P47 低加速 STEM-EELS によるフラーレン内の金属単原子の検出（産総研）○佐藤雄太・劉 崢・末永和知

◆P48 Conditioning 触媒を用いた Carbon Nanotubes の形状・構造制御（信大院・工¹、信大・カーボン科学研究所²、MEFS 株式会社³、信大・工⁴）○藤澤一範¹・平出真之¹・高橋和也¹・東城友都¹・島本太介¹・村松寛之²・福世知行³・林 卓哉⁴・金 隆岩⁴・遠藤守信^{2,3,4}

P49 化学修飾を利用した VGCF 含有複合体の合成（長野高専）○板屋智之・藤原勝幸・押田京一

12月2日 (水)

13:10~14:30 ポスターセッション (地下1階展示ホール)

P50 カーボンブラック表面の酸性基種の推定とその定量 (旭カーボン(株)) 山口東吾・○川口 翼・涌井恵子

P51 マイクロ波リモートプラズマ法によるメタンからカーボンナノチューブの製造 (日立オートモティブシステムズ¹, 千葉工大・工²) ○今野克哉 (現所属)¹・山口達明²

P52 Peapod 内部の fullerene の融合現象解析 (信大院・工¹, 信大・工², 信大・カーボン科学研究所³) ○村本祥隆¹・東城友都¹・原 智子¹・藤澤一範¹・高橋和也¹・横前拓也¹・朝岡 徹²・山口純世²・村松寛之³・林卓哉²・遠藤守信^{2,3}

P53 室温におけるアルコール系溶液中での高圧負荷による Si 電極へのカーボンナノファイバーの形成 (東京都市大・工¹, 東京都市大・総研²) 綿引健二¹・新藤恵美²・吉田 明²・○鍋田 裕¹

◆**P54** 多ベンゼン型有機リンカーのネットワーク化と炭素化挙動 (筑波大院・数理) ○石田拓也・木島正志

◆**P55** 氷晶テンプレート法を利用したマイクロハニカム構造を有するディスク状多孔質炭素の創製 (北大・工) ○野替誠弥・八尾恭彦・山田 泉・向井 紳

◆**P56** 水溶性セルロース-リグニン複合材料の成形・構造化とその炭素化物の性質 (筑波大院数理物質科学¹, 京大生存研²) ○塙 典哲¹・木島正志¹・畑 俊充²

◆**P57** 卵殻を用いて賦活した活性炭の水溶液中亜鉛除去効果 (福島大・理工¹, 新潟薬科大・応用生命²) ○嶋準一¹・高瀬つぎ子¹・川田邦明²・浅田隆志¹

◆**P58** 木質バイオマスと金属の複合炭素化における生成物の特性 (福島大理工¹, 新潟薬大応用生命²) ○八巻巴¹・乾 実紗希¹・高瀬つぎ子¹・川田邦明²・浅田隆志¹

◆**P59** 高密度なマイクロ・メソポーラス粉殻由来活性炭の製造とその細孔特性 (秋県大・シス¹, J エナジー²) ○青木雄太¹・石沢浩隆¹・熊谷誠治¹・杉本尚哉¹・戸井田康宏²

◆**P60** 卵殻を賦活に用いた活性炭の製造方法および水中のリン除去効果 (福島大・理工¹, 新潟薬科大・応用生命²) ○渡邊玲子¹・川田邦明²・浅田隆志¹

◆**P61** 2段階シリル化酸化黒鉛から得たピラー化炭素の吸着特性 (兵庫県立大院・工¹, 兵庫県立大・工²) 松尾吉晃¹・○植田 興²・杉江他曾宏¹

◆**P62** UV 照射による Gel-Clay ナノコンポジットの作製とその炭素化挙動 (山梨大・院医工¹, 早稲田大・理工²) ○佐々木祥太¹・宮嶋尚哉¹・桑原哲夫¹・阪根英人¹・原 雄介²・前田真吾²・橋本周司²

◆**P63** カーボンナノケージ中での細孔性配位高分子の生成 (千葉大院・理¹, 信大・織², 新日鉄³) ○藤島 葉子¹・近藤 篤²・上代 洋³・大場友則¹・加納博文¹・金子克美¹

◆**P64** ゼオライト鑄型炭素へのヘテロ原子ドーピング (東北大・多元研) ○糸井弘行・西原洋知・侯 鵬翔・李 莉香・京谷 隆

◆**P65** 可溶性ポリ(*m*-フェニレンブタジニレン)誘導体の微細構造化と炭素化物の性質 (筑波大院・数理物質科学) ○鈴木将人・木島正志

◆**P66** マグネシウム-炭素複合物質の非晶質構造解析 (広島大学大学院先端物質科学研究科¹, 広島大学先進機能物質研究センター²) ○久保田 光¹・宮岡裕樹²・坪田雅己²・市川貴之^{1,2}・小島由継^{1,2}

P67 粘土鉱物鑄型法によるミクロ孔性カーボン調製の試み (千葉大院・理) ○松本麻里・大場友則・加納博文・金子克美

◆**P68** (キャンセル)

P69 The mechanism of H₂ storage through spillover in Pt-loaded zeolite-templated carbons (東北大・多元研¹, 日産自動車²) ○Somlak Ittisanronn-nachai¹・Hirotomo Nishihara¹・Li-Xiang Li¹・Masashi Ito²・Tomohiro Kaburagi²・Makoto Uchiyama²・Takashi Kyotani¹

◆**P70** 固体塩基触媒としての窒素ドーブカーボンアロイ触媒の利用 (群馬大・院工¹, 北大・院工²) ○神成尚克¹・尾崎純一¹・岡村脩平²・藤田進一郎²・荒井正彦²

P71 ベトナム竹廃棄物の炭素化物(バイオ炭)を用いた染色排水処理 (明星大理工¹, 産総研²) ○吉澤秀治¹・高橋信行²・田中理子¹

◆**P72** グラファイト様層状化合物BC₂Nへの電気化学法によるアルカリ金属のインターカレーション (大阪電通大・院工¹, 大阪電通大・工²) ○山田 薫¹・川口雅之²

P73 O⁺, F⁺, Cl⁺ イオン注入によるガラス状炭素の表面構造改質 (東工大院・総理工¹, 東京都立産業技術研究センター², 中央大・理工³, 名古屋大院・工⁴, 東工大・応セラ研⁵) ○中村和正¹・寺西義一²・和田佑雅子³・田邊靖博⁴・赤津 隆⁵・安田榮一⁵・新藤 斎³

◆**P74** KC₈およびNa-NH₃-GICの表面保護被膜形成と空気中安定性 (東京高専¹, 東京工芸大・工², 産総研³, 長岡技科大・工⁴) ○棚崎真実¹・千綿司雄¹・阿久沢 昇¹・松本里香²・曾根田 靖³・河原成元⁴

P75 分子篩炭素を利用した高いCO被毒耐性を有する触媒の開発 (産総研) ○高木英行・安藤祐司・児玉昌也・羽鳥浩章

◆**P76** シクロデキストリンの炭素化に及ぼすヨウ素処理の影響 (山梨大・院医工¹, 産総研²) ○幸脇悠人¹・宮嶋尚哉¹・阪根英人¹・桑原哲夫¹・棚田 修²

P77 弾性を持つカーボンフォームを用いた可塑性複合材—低温ヒーター (東京都市大・工¹, 東京都市大・総研²) 中込 慧¹・新藤恵美²・吉田 明²・○鍋田 裕¹

P78 デンプン系生分解プラスチックの生分解性に及ぼす炭素化物の添加効果 (明星大理工) ○田中理子・吉澤秀治

12月2日（水）		
13:10~14:30 ポスターセッション（地下1階展示ホール）		
P79 真空紫外線処理を施した活性炭の特性評価（信大院・工 ¹ ，信大・工 ² ，信大カーボン科学研究所 ³ ）○櫻井健吾 ¹ ・奥本剛広 ¹ ・東城友都 ¹ ・藤澤一範 ¹ ・藤田充裕 ¹ ・高橋和也 ¹ ・松林祐樹 ¹ ・張 仁榮 ^{2,3} ・李 先炯 ² ・金 龍中 ³ ・遠藤守信 ^{2,3} P80 Photoelectrocatalytic Properties of Novel Y-CNT/TiO ₂ Composite electrodes Under Visible Light (Hanseo University ¹ , Anhui University of Architecture ² , Korea Atomic Energy Research Institute ³) ○Won-Chun Oh ¹ ・Feng-Jun Zhang ^{1,2} ・Ming-Liang Chen ¹ ・Chong-Hun Jung ³		P81 PFC Decontamination for Hot cell and Adsorption of a Spent PFC Surfactant (Decontamination & Decommissioning R&D Division, Kaeri, Korea Atomic Energy Research Institute ¹ , Department of Advanced Materials & Science Engineering, Hanseo University ²) ○Chong-Hun Jung ¹ ・Hui-Jun Won ¹ ・Jei-Kwon Moon ¹ ・Kune-Woo Lee ¹ ・Won-Chun Oh ²
15:30~16:30 炭素材料学会第36回通常総会（2F記念ホール）		
16:40~17:40 特別講演会（2F記念ホール） 座長 京谷 隆 「メカノケミストリーが拓く萌芽的な環境技術」 （東北大学 多元物質科学研究所 所長）斎藤文良		
18:00~20:00 懇親会（地下1階展示ホール）		
12月3日（木）		
A会場 （2F記念ホール）	B会場 （5F会議室）	C会場 （4F第一会議室）
9:30~11:10（座長 松尾吉晃） 3A01 チタン酸リチウムの電気化学特性に及ぼす導電剤の影響（愛知工大・院工 ¹ ，Jožef Stefan Institut ² ，信州大・工 ³ ）○宇都宮英敏 ¹ ・中島剛 ¹ ・大澤善美 ¹ ・Boris Zemva ² ・Zoran Mazej ² ・遠藤守信 ³ 3A02 チタン酸リチウムへの炭素被覆とLiイオン負極特性への炭素被覆効果（大分大・工）○田中佑治・衣本太郎・津村朋樹・稲垣道夫・豊田昌宏 3A03 木質炭素化物から得た低結晶性炭素の表面修飾とリチウムイオン電池負極特性評価（愛知工大・工）○春日井喬尋・大澤善美・中島 剛 3A04 カルシウム-溶媒-三元系黒鉛層間化合物の電気化学的合成（京大院工）○竹内紗綾・宮崎晃平・安部武志	9:30~10:50（座長 宮嶋尚哉） 3B01 過酸化水素によるナノシェルの精製とその酸素還元活性への影響（群馬大・院工）○中村 裕・尾崎純一 3B02 電界紡糸法で調製したナノシェル含有カーボンファイバーの構造と酸素還元活性（群馬大院工 ¹ ，日清紡 ² ）○金松好美 ¹ ・尾崎純一 ¹ ・岸本武亮 ² 3B04 ナノダイヤモンドより調製したカーボンナノオニオンの酸素還元活性（群馬大・院工 ¹ ，日本原子力機構）○神成尚克 ¹ ・尾崎純一 ¹ ・山本春也 ² ・箱田照幸 ² ・八巻徹也 ² 3B05 噴霧熱分解法を用いたペロブスカイト型酸化物触媒-カーボンナノチューブ複合体の作製と酸素還元活性（立命・理工 ¹ ，京大院工 ² ）○川北健一 ¹ ・宮崎晃平 ² ・安部武志 ² ・池田慎吾 ¹ ・小島一男 ¹ ・松岡正夫 ¹ ・小見善八 ²	9:30~11:10（座長 吉澤徳子） 3C01 カーボンナノチューブを用いた窒素含有グラフェンの製造とその応用（信大・カーボン科学研究所 ¹ ，信大・院工 ² ，信大・工 ³ ）○金龍中 ¹ ・張 仁榮 ³ ・奥本剛広 ² ・藤田充裕 ² ・櫻井健吾 ² ・高橋和也 ² ・松林祐樹 ² ・緒方裕樹 ³ ・郡 真吾 ³ ・遠藤守信 ^{1,2,3} 3C02 無孔性アルミニウム陽極酸化皮膜上での炭素ナノ薄膜の合成（東北大・多元研 ¹ ，日立製作所 ² ）○徳本久美子 ¹ ・折笠広典 ¹ ・岡井誠 ² ・京谷 隆 ¹ 3C03 K-GICの粉碎処理によるグラフェン調製（産総研ナノテクノロジー研究部門）○塩山 洋 3C04 熱CVD法によるサファイア基板上へのグラフェン成長（日立材料研 ¹ ，東北大多元研 ² ，日立基礎研 ³ ）○岡井 誠 ^{1,2} ・廣岡誠 ¹ ・折笠広典 ² ・徳本久美子 ² ・京谷 隆 ² ・平家誠嗣 ³ ・橋詰富博 ³

※3B03 のキャンセルに伴い時間 20 分繰り上げ

12月3日（木）		
A会場 (2F 記念ホール)	B会場 (5F 会議室)	C会場 (4F 第一会議室)
3A05 有機フッ素化合物を含む電解液中における天然黒鉛電極の電気化学的挙動（愛知工大院工¹、ダイキン工業(株)²）○阿知波 敬¹・中島剛¹・大澤善美¹・高 明天²・山内昭佳²・賀川みちる²・青山博一²		3C05 アクリル繊維の昇温過程における構造解析（三菱レ・中技研¹、広 大・先端物質²、豊工大・工³）○角谷和宣^{1,2}・高萩隆行²・田代孝二³
11:10～12:30（座長 津村朋樹） 3A06 濃厚リチウム塩溶液中における黒鉛の電気化学特性（京大院工）○山田裕貴・高澤康行・宮崎晃平・安部武志 3A07 リチウムイオン電池負極用人造黒鉛の表面修飾と電気化学的特性評価（愛知工大・工）○安部 顕・大澤善美・中島 剛 3A08 ハイパーコールとソフトピッチの共炭化による高容量黒鉛系リチウムイオン2次電池用負極材の調製（九大・総理工¹、九大先導研²、九大炭素資源国際教育研究センター³）○大畠雄三¹・宮脇 仁²・尹聖昊^{1,2}・持田 勲³ 3A09 炭素微小球の黒鉛化学挙動とリチウムイオン電池負極特性（産総研¹、京大・院工²、東海カーボン³）○吉澤徳子¹・曾根田 靖¹・羽鳥浩章¹・植 仁志²・安部武志³	11:10～12:30（座長 高木英行） 3B06 鉄-コバルト混合触媒によるナノシェル炭素の調製とその酸素還元活性（群馬大・院工）○須藤悠介・尾崎純一 3B08 ナノシェル表面への鉄の導入とその電気化学的酸素還元活性への影響（群馬大院工）○腰越悠香・尾崎純一 3B09 表面修飾黒鉛電極の電気化学的酸化とその安定性（京大・工）○日比野真彦・宮崎晃平・安部武志 3B10 流通型電解装置を用いたナノシェル炭素の電気化学的酸化挙動の把握（群馬大・院工）○高草木啓太・松井雅義・尾崎純一	11:10～12:30（座長 塩山 洋） 3C06 炭素繊維の引張過程における微細構造の変化（三菱レイヨン(株)¹、豊田工業大学²）○小林貴幸^{1,2}・田代孝二² 3C07 新規な形状のピッチ系炭素繊維の開発（大阪ガス(株)）○藤本宏之 3C09 ナノ溶融分散紡糸法による炭素超極細繊維の創製（帝人融合研¹、東工大応セラ研²、東工大イノベ推進体³）○小村伸弥¹・角田三尚¹・三好孝則¹・西澤 節³・赤津隆²・大谷朝男³・安田榮一³ 3C10 Fe系触媒を用いたカーボンナノファイバー(CNF)調製におけるCO₂の影響（九大・総理工¹、九大・先導研²、炭素資源国際教育研究センター³）○松尾賢典¹・宮脇 仁²・尹聖昊²・持田 勲³

※3A10, 3B07, 3C08 のキャンセルに伴い時間 20 分繰り上げ